

秋季全国火災予防運動

住宅防火

いのちを守る7つのポイント

- 1 寝たばこは、絶対やめる。
- 2 ストープは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。
- 3 ガスこんろなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。
- 4 逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。
- 5 寝具、衣類及びカーテンからの火災を防ぐために、防災品を使用する。
- 6 火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器等を設置する。
- 7 お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる。



管内の火災発生件数

	21年	22年
建 物	18	6
林 野	1	1
車 両	1	0
船 舶	1	0
その他	16	14
計	37	21
死 者	2	1
負傷者	3	1

平成22年は10月20日現在

毎年11月9日から15日まで、秋季全国火災予防運動を実施しています。この運動は、火災が発生しやすい時季を迎えるに当たり、火災予防知識を普及させるために実施されるものです。火災の発生を防止するとともに、高齢者を中心とする死者の発生を減少させ、財産の損失を防ぐことを目的としています。

消防からのお知らせ

取りつけましたか? **住宅用火災警報器** 平成23年5月31日までに設置が必要です

事例 台所で煮物の鍋を火にかけてたまま、庭で用事をしていたら鍋から煙が…。

そのころ
台所では…



事例 寝たばこして寝入ってしまい、ふとんから煙が…。



消防署の近況

防災ヘリと合同訓練

9月14日(火)、国東市消防本部は、くにみ海浜公園で大分県防災航空隊と合同訓練を実施しました。山岳



での救助事案が発生した場合や救急搬送を想定し、出動要請、救出訓練、傷病者の収容方法などを研修しました。また、一般見学者にも機内が公開され、興味深そうに見学されました。

初任科教育終了

9月16日(木)に由布市の大分県消防学校で、6カ月間の訓練の成果を披露する訓練査閲並びに卒業式が実



施されました。国東市消防本部から8人が入校しており、ポンプ操法、救助訓練、火災訓練等の各種訓練が行われ、たくましくなった姿が消防関係者や家族等の見学者に披露されました。